

# ひがしね 議会だより

HIGASHINE GIKAI PUBLIC INFORMATION...No.120

2022  
2.1

特集

## 遊休農地解消 への取り組み



東根市議会

検索





## 特集

# 農地の 休農への 解消の 取り組み

遊休農地・耕作放棄地の現状を把握し、解消策を探るため、農業委員、農地利用最適化推進委員の取り組みについて伺いました。



山間部の遊休農地

## 待ったなしの課題

## 解消策はあるのか？

## 議会は何ができるのか？

本市の基幹産業である農業については、1657戸の農家、100億円を超える規模の市内総生産となつていますが、近年は農業従事者の高齢化、自然災害の影響等により、遊休農地、耕作放棄地、担い手不足などの課題を抱えています。

などを行っています。



### 解消に向けた取り組みは

遊休農地解消のために、毎年7〜9月に農地パトロールを行っており、それに先立ち事前準備や関係団体（農協、農用地利用改善組合等）との連携に努めています。

**農業委員会の役割は**  
農地等の利用最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進を中心に、農地法に基づき農地の売買、貸借の許可、農地の転用案件への意見具申

農地の貸借、売買等は年間で100件近くあり、農地あつせん委員会、農業委員会定例総会で審査・決定しています。双方にメリットのある利用集積計画を活用するケースは年間300〜400件程度あります。



### 活動の中で課題は

地区により課題は異なりますが、東部地区においては、山間部という点で遊休農地が減らず、そのような場所では、鳥獣被害も発生しやすくなります。電気柵を大規模に設置するなどの支援が不可欠です。



### 優良事例などは

農地のあつせんについては、情報共有が重要であり、関係者のネットワークにより貸し借りが大変スムーズにできた事例があ



### 提案、要望などは

新規就農者が各地区で頑張っていることや法人化の動きもあり大きな希望です。  
また、近隣市町からの借り手とも友好関係を築いています。

東根市は奥羽山脈から最上川まで自然豊かであり、これを一体として捉え、山の整備が農業にもよい影響があると認識し、総合的なプロジェクトの検討をお願いしたいです。  
少子化も相まって、後継者不足



左から植松新栄さん(推)、東海林光輝さん(委)、吉田好春さん(委)、  
瀬野幸太郎さん(委)、菅原繁治さん(委・会長)、塩野哲哉さん(推)、  
太田和光さん(推) 注:(委)農業委員、(推)農地利用最適化推進員



議場での対談風景

### 遊休農地 耕作放棄地の違いとは？

遊休農地、荒廃農地は、市町村・農業委員会による客観的な毎年の調査によるものであり、耕作放棄地は、農林業センサスの調査票による農家等の主観的な5年毎の調査によります。(下図参照)

### 東根市 遊休農地解消対策事業(実績)

	件数	筆数	面積(ha)	助成額(円)
令和元年度	5	10	1.08	758,600
令和2年度	9	21	2.45	1,718,000
令和3年度	11	17	2.70	1,866,000

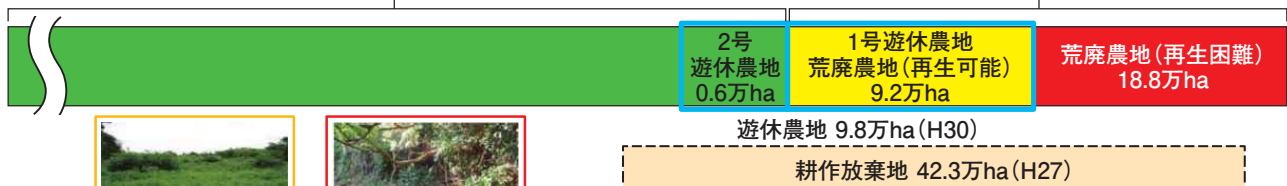
(令和3年度分は12月末現在)

荒廃した農地に耕作権を設定し、かつ、荒廃の解消を行うことに対し、推進費(10アール当たり7万円)を交付する事業です。

### 農地・荒廃農地について

耕地 439.7万ha(R元)

荒廃農地 28.0万ha(H30)



農林水産省HP(荒廃農地の現状と対策について 令和2年4月)

今回の特集記事では、その一環として農業委員、農地利用最適化推進員の皆様との意見交換会を設けました。日頃のご尽力に敬意と感謝を表しますとともに、ご協力に深く感謝致します。引き続き、関係団体との意見交換、先進地事例の調査などを通し、東根市での対策の一助となるべく活動してまいります。

地方議会における議会改革の中で行政へのチェック機能強化と併せて、政策提言への期待も高まっています。そのような中、経済建設常任委員会では、今期のテーマを「遊休農地、耕作放棄地の現状と解消策」としています。

が深刻であり、このままでは地域が消滅するという危機感があります。農業の楽しさを子供たちに伝える教育が不可欠です。是非そのような「人づくり」にも取り組んでほしいです。食糧確保と同様、エネルギー確保も重要であり、農地の可能性は高いので、小規模水力発電やソーラーシェアリングなどの研究も必要ではないでしょうか。

# 東根市のこんなことが決まりました

この中から3項目を **ピックアップ!**

●会期 11月30日～12月16日

項目	件数	概要
条例関連	6	・東根市予防接種健康被害調査委員会条例の設定について <b>ポイント1</b> ほかに5件
令和3年度補正予算	6	・一般会計 <b>ポイント2</b> ・特別会計（国民健康保険、介護保険） ・公営企業会計（水道事業、公共下水道事業）
事件決議	2	・財産の取得について <b>ポイント3</b> ・市道路線の認定について

※詳細は、ホームページで確認できます。

ポイント1



**予防接種健康被害調査委員会  
条例が制定されました**

議第82号 東根市予防接種健康被害調査委員会条例の設定に

ついて

市が実施した予防接種による健康被害について、医学的な見地から調査を行う調査委員会の設置根拠となるもので、全会一致で可決しました。

**こんな質疑がありました**

**議員** 厚生労働省の調査では、予防接種を受けた方で被害認定された方は約42年間で3千419人。非常にま

れなケースと考えるが本市の調査委員会の開催実績は。**健康福祉部長** これまでの開催実績はない。

**議員** 新型コロナウイルス感染症の広がりや、子宮頸がんワクチン接種の再開で健康被害救済制度の重要性が増していくと考えられるが、本市の調査委員会の役割や、救済給付決定までの流れはどうか。

**健康福祉部長** 救済給付の

申請は、健康被害を受けた方が、予防接種を受けたときに住民登録していた市町村に行うもの。

申請を受けた市町村は地域の医師の代表、予防接種に係る専門医師、保健所の所長などを構成員とする予防接種健康被害調査委員会に諮問し、その調査報告書を厚生労働省に進達する。

国では、「疾病・障害認定審査会」の審査を経て、予防接種による健康被害との認定が行われた場合に市町村を通して医療費等の救済給付が行われる。



ポイント2



0歳から高校生等までの子どもに一人当たり10万円を給付することが決まりました

議第95号 令和3年度東根市一般会計補正予算(第11号)

子育て世帯等臨時特別支援事業(4億5千318万8千円)のほか、総額4億5千738万2千円を追加するもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

**議員** 「子供1人当たり5万円の現金を迅速に支給する」ための補正であるが、担当大臣から追加の5万円相当の給付を地方自治体の実情に応じて「年内に合わせて10万円」国の補正予算成立前「実施要領を示す前の給付を行った場合でも、事後に補助金を交付する」と具体的に示したため、本市の迅速なスケジュールになったと考える。多くの市民の声に敏感に反応し、決断をした市長の考えを伺う。

**市長** 確実に消費してもらったため、当初クーポン配布としていたが、事務費が最大

3千300万円かかる。自衛隊や大規模な工業団地を抱え、3月は転出入が多く、クーポンの使い勝手が悪くなり、換金等の事務が膨大となるため、利用者・市とも負担が増大する。ワクチン接種3回目とも時期が重なる。繁忙期を迎える年度末のなか、オミクロン株が広がる可能性があり、ワクチン接種に万全の態勢で、市職員総出で臨む必要がある。

コロナ禍における子育て世帯の家計への支援であれば、使い道を限定されない現金給付、出来れば10万円の一括給付が望ましいと考え、12月24日に10万円を一括で振り込む決断をした。

ポイント3



クロスカントリーコース用地を取得することが決まりました

議第88号 財産の取得について

(仮称)大森山公園クロスカントリーコース用地として、4筆5千690.41㎡を2千825万5千889円で取得するもので、全会一致で可決しました。

こんな意見がありました

**議員** 事業全体の概要について伺う。

**建設課長** 総面積は約1.4haで、事業費は3億2千100万円の予定である。令和2年度と本年度で用地買収を行い、工事期間は来年度から2か年である。

**議員** コースのオープンはいつか。

**建設課長** 芝生養生後の令和6年秋を予定している。

**議員** クロスカントリーに適した起伏あるコースと周辺の環境を活かした今後の事業展開を要望する。

取得する財産  
東根市大字東根元原方字大森南1918番 外3筆  
5690.41平方メートル





# Q & A

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。



山科 幸子 議員

## 今後の財政のあり方について

- 補助金・指定管理者制度など
- 農地の負動産化を防げ
- 児童生徒の通学は万全か

### 民間活用とコロナ禍の事業収支について

**議員** 窓口業務から保育まで幅広く民間活用しているが、市の考え方は。

**市長** 市民から高い評価を得て、効率的な行政運営に寄与している。今後も民間活用による質の高い行政サービスに努めていく。

**議員** 多様な働き方がある中で、雇用者の声が反映する環境を要望する。

イベントなど事業の中止等による、負担金等の精算や余剰金はどうか。

**市長** 主な事業の不用額



▲今年も輝いたひがしねウィンターフェスティバル (実行委員会負担金1,300万円/年)

は令和2年度約9千万円、今年度は約4千8百万円で実行委員会等へ年度内での減額、返金対応をしている。

**代表監査委員** 補助金、交付金、負担金等対象団体や指定管理者に対し、地方自治法により監査している。

**議員** 行政課題は、外郭団体と共に推進すべきではないか。

**市長** ゼロカーボンシテイ宣言を踏まえ、指定管理者や各種団体等と一体となった取り組みを進める。

### 農地の下限面積の緩和と所有者不明農地の解消を

**議員** 売買や転用に制限があるため、小規模農地は荒廃する。下限面積を緩和すべきではないか。

**農業委員会会長** 平成29年に30aに引き下げた。緩和済の他市町の状況を検討し、議論を重ねていく。

**議員** 相続未登記や非課税等所有者不明は負・腐動産化に繋がる。税務課等と

### 連携した対策を要望する。通学の安全対策は万全に！

**議員** 市一斉合同点検や県道合同点検に保護者や地域の声を反映してほしい。冬期合同点検はどうか。

**教育長** 1月の積雪状況で点検実施の判断をする。

**議員** 多方面からの意見を関係機関でチェックし、より安全になる。多くの声に対処していただきたい。

農地法では、農地の取得に係る下限面積を50a以上としており、地域の実情に合わせ、「別段の面積」として、さらに小さい面積を設定できる。

市名	設定の有無	下限面積要件(別段面積)
東根市	有	30a
山形市・天童市・南陽市	有	30a ※空き家に付随するなど一定条件0.1a
村山市・米沢市	有	30a ※農用地区域外など一定条件10a
上山市	有	20a ※空き家に付随・地番指定農地0.1a
尾花沢市・寒河江市	有	10a ※農用地区域外など一定条件10a未満可
新庄市・長井市	無	※長井市は宅地と一体利用などは10a
酒田市	有	飛鳥地区25a、旧松嶺地区30a ※遊休農地対策等取得は10a未満可
鶴岡市	有	旧温海町・旧念珠関村10a、旧加茂町20a、旧羽黒町一部等30a ※隣接宅地と一体利用は下限面積なし

注：概略のため詳細は各市ホームページをご覧ください。



※質問議員が責任を持って  
原稿を作成しています。

# 一般質問

## 将来を見据えた

### ●「営農基盤の強化と強い農政」

## 未来を切り拓く

### ●「商工業の育成と創業支援の創設」



齋藤俊一郎 議員

担い手の確保と温暖化・自然災害に強い産地に向けて

**議員** 市内1千657農業経営体のうち約8割が後継者未定の状況である。担い手の確保と支援の拡充、持続可能な農業経営に向けた環境整備が求められている。

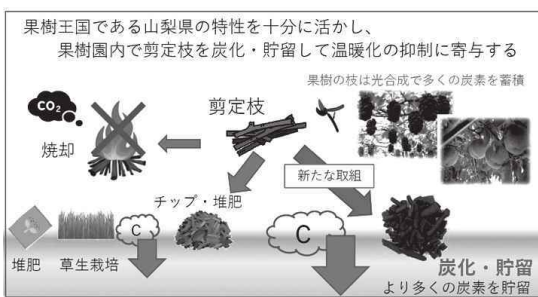
**市長** 担い手への農地集積を進め、48.7%の集積率となった。今後も担い手支援や霜被害をはじめ自然災害に向けた対策など安定した農業経営に向けた支援を図っていききたい。

**議員** 米価下落に伴う次期策支援の創設を求める。

**経済部長** 営農意欲の向上を図るため、米価下落に伴う支援制度を検討する。

**議員** 経営リスクに備えるため、収入保険の加入促進が必要だ。今後の方針は。

**経済部長** 加入当初に支払う保険料及び積立金の負担が高く、青色申告をしている経営体の約一割しか加入していない。加入促進に向けた支援を検討する。



果樹園と4パーミルイニシアチブの解説イメージ  
(山梨県農林水産部提供)

気候変動に対応したブランド農業の仕組みを提案

**経済部長** 気候変動に伴う脱炭素に向けた対策について、新たな「支援制度の創設」等を検討していききたい。

**議員** 環境に配慮した新しい農業に向けて、脱炭素に対応した農産物について認証制度を創設しブランド化することやJマークレジット制度、企業版ふるさと納税の活用を提案する。

**市長** マーケットインの時代に合った新たな農業販売戦略の考えを問う

考えに基づきG1制度やふるさと納税を活用し、東根ファンを獲得するファンマーケティングによる販売促進を図っていききたい。

創業するなら

東根市を目指し

**市長** グルメクーポンやあと宿キャンペーンにて消費喚起を実施している。創業に係る市独自の財政支援は、関係機関と連携し検討していききたい。

**議員** コロナ禍に関わらずチャレンジしている若者がいることに希望を感じる。経済活性化や雇用創出のため、創業支援に向けた本市独自の財政支援を求める。



市商工会主催の創業セミナー  
(東根市商工会提供)



登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。



植松 宏 議員

## ●国民健康保険運営の状況は？ ●原油高騰に伴う燃料費の補助はできないか？

令和4年度から未就学児の  
均等割が半分に

**議員** 令和4年度から国保税の均等割保険料が、未就学児までは半額となる。これは国保被保険者や全国市長会からの要請に応えたものだが、本市の国保運営の状況は税率改定後どうか。

**市長** 改定後は基金残高も増加し、良好な状態であるが税率改定以外の要因もあり、まだ国保財政が十分に改善したとは言えない。

**議員** 予想以上に基金残高も増加しているのであれば、減額改定も考慮すべきではないか。

**市民生活部長** コロナ禍により、税率改定も今年度は先送りとなり、現段階での減額改定は難しい。

**議員** 被保険者の負担を軽減させる方策はあるのか。

**市民生活部長** 健康寿命を延ばす対策や、ジェネリック医薬品の積極的な活用等で医療費を抑制することが

負担軽減につながる。市民の意識向上に努めたい。



生活困窮者 加温ハウスに  
大きな影響

**議員** 県内の灯油価格は昨年の1.5倍。市が取り組んでいる灯油購入費等助成金や農業の分野に追加補助すべきではないか。

**市長** 原油価格の高騰は市民生活や産業活動等社会に与える影響が大きい。県は低所得世帯などを対象とした灯油購入費等の助成を検討しており、県の動向を注視しながら適切に判断す

る。灯油購入費と農業用燃料費に対する補助は、市独自の上乘せを積極的に検討したい。

**議員** 本市の加温施設園芸の現状はどうか。

**経済部長** 本市の加温施設園芸は、さくらんぼが最も多く約70人の農業者が該当。その他、イチゴ、花卉等農業者が約10人、計80人程度が影響を受けていると思われる。

**議員** これらの農家は本市の中核的な農家が多い。引き続き農協と連携して援助して頂きたい。





※質問議員が責任を持って  
原稿を作成しています。

# 一般質問

## ●外来生物と 生物多様性について 本市でもオオキンケイギクを発見!



浅野目幸一 議員



オオキンケイギク  
2006年に特定外来生物に指定

外来種対策と生物多様性の  
保全について

**議員** オオキンケイギクは、外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、生きたままの運搬や栽培譲渡などが原則として禁止された。対策と自然環境保全への考えはどうか。また、大げやき環境基本計画における外来種対策を、どのように行ってきたか。

**市長** 本市においてもオオキンケイギクの生育が確認された。外来種の侵入や持ち込みにより在来種の減

少が心配されるが、本市行政のみで解消することは難しく、行政間の広域的な取り組みや市民、民間事業者などの多様な団体との連携や協働が必要と考える。次期環境基本計画の策定にあたっては、外来生物の問題も引き続き取り上げる。

外来生物が生態系に及ぼす  
影響について

**議員** 地球の生物多様性は急速に失われ全く経験したことのない未知の世界に入り、後戻りのできないテイツピングポイント<sup>\*</sup>に入ると言われている。この生態系への影響についてどう周知するか。

**市長** 外来生物の侵入によって生態系のみならず農業分野にまで悪影響を及ぼす場合が考えられる。オオキンケイギクのような外来種問題を多くの市民に知って頂き、防除活動に繋がれるよう普及啓発に努める必要がある。

希少動植物の生息環境  
について

**議員** 環境保全や生育環境の改善に繋がる森林緑化について、森林伐採や植林の現状と、日本の侵略的外来種ワースト100に入る線虫の被害である松くい虫の立ち枯れ状況はどうか。

**市長** 森林伐採については、県による間伐が行われており、これにより森林は健全に成長し、より環境に貢献することができると期待している。間伐を行うべき森林は、未だ多く残されているため、新たな植林は行われていない。松くい虫については、防除事業の効果等により被害が減少し、近年は小康状態にある。

### 用語解説

#### ティッピング ポイント

…それまで小さく変化していたある物事が、突然急激に変化する時点



# Q & A

登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●関係人口の創出・拡大に向けた 取り組みを通じた地方創生の推進について

## ●新型コロナウイルスワクチンの 接種状況と3回目の接種について



元木十四男 議員

地域と多様にかかわる人々を指す「関係人口」

**議員** 「関係人口」の拡大に向けた取り組み状況は。  
**市長** にぎわい度や、人と人、地域とのかかわり度を表す新たな指標として「にぎわい指数」、いわゆる関係人口を第5次総合計画の主要指標に位置付けた。関係人口の拡大に向けて、ふるさと納税では、選んでいただいた方に本市の情報を提供するほか、返礼品の生産者に応援メッセージを寄せてもらうなど、本市との関わりを継続する取り組みを行っている。

また、さくらんぼマラソン大会ではひがしねファンやリピーターの繋ぎ止め、拡大を図っている。更に「東京東根会」「仙台さくらんぼ東根会」などを通し、故郷である本市との絆を深める活動等を行っている。

**議員** 更なる深化のため、関係人口と地域の人との繋

がりをサポートする中間支援組織の立ち上げや応援市民制度の検討を要望する。

### 新型コロナウイルス接種について



**議員** 接種者数・率は。  
**市長** 11月30日時点で2回目接種完了者は3万8千451名で、接種対象者の接種率は89・7%である。

**議員** 個別接種と集団接種等の割合は。  
**健康福祉部長** 個別接種が40・26%、集団接種が44・75%、職域接種など市外で接種した人の割合が14・99%である。

**議員** 集団接種における医療従事者をどう確保し、運営体制を整備したのか。  
**健康福祉部長** 市報やHP、公式LINEでの募集を始

め、潜在看護師への声かけなど、医師、看護師、薬剤師など合計178名の医療従事者にご協力頂いた。

**議員** 1、2回目を職域接種で受けた方の3回目はどうなる見込みか。  
**健康福祉部長** 3回目も職域接種で受けることができ、本市の集団接種、個別接種でも受けることができる。

**議員** ワクチンの安定供給に向けた国への働きかけと、スムーズで安全な3回目接種をお願いする。



▲接種会場の内部の様子

※質問議員が責任を持って  
原稿を作成しています。

# 一般質問

## ●開園する市立ひがしねこども園で 医療的ケア児の受け入れを開始

## ●子宮頸がん予防ワクチンの 積極的な接種勧奨をようやく再開



河村 豊 議員

医療的ケア児と家族への  
継続的支援の拡充を！

議員 来年4月開園の市立ひがしねこども園での医療的ケア児の保育実施に当たり、受け入れ体制は。

市長 受け入れの要件、入所手続き、保育や医療的ケアの実施体制、関係機関との連携、安全管理等を規定したガイドラインを策定した。受け入れ対象とする児童を主治医の意見書や医療的ケア児審査会の審査を踏まえ、集団保育が可能と判断される3歳以上児とした。



専任看護師を配置し、主治医や子育て健康課の保健

師、福祉サービス提供事業所等と連携する。必要な情報を共有し、指導や助言を受けられる体制を整えた。

議員 医療的ケア児の保育や教育への自治体の対応や体制構築は喫緊の課題。

二丁目を踏まえ、子育て世代が希望を持てる市の対応、医療的ケア児への継続的支援の拡充を求める。

ワクチン接種機会を逸した  
市民の救済措置を！

議員 厚生労働省の専門部会が、接種勧奨の再開を決定した。

市の積極的な接種勧奨の再開時期と周知方法は。

市長 国が来年4月を目途に積極的勧奨を再開する。今後、医療機関と連携を図りながら勧奨を行い、接種を希望する方の接種機会を確保する。

議員 接種機会を逸したまま対象年齢を過ぎた人への対応は。

市長 国の審議会におい

て、対象者や勧奨時期等が示されれば、速やかに必要な情報を周知する。

議員 接種対象者へのパンフレット送付で、接種者数は増加しているか。

健康福祉部長 平成25年度は55名、平成26年度以降は、年間数名程度で推移した。パンフレットを送付した昨年度は26名、今年度は、10月末現在で55名と増加している。



議員 東根市民の命、女性の妊娠、出産の機会を守る施策である。今後の積極的なワクチン接種の勧奨、多角的な広報等、対象者の立場に立った対応を望む。



登壇席に飛沫防止アクリル板を設置しているため、マスクを外して発言しています。皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●市民バスの安全確保と冬場の運行について

## ●マイナンバーカードの普及と東根市の取り組みは？



滝口 公一 議員

### 市民バス停留所の安全確保について

**議員** 10月に国道48号で市民バスが絡む重大事故が発生した。安全運行への対応は。

**市長** この事故を受けて、警察、国土交通省、地元の区長らと現場を確認し、対策を検討している。なお、新規の重要事業として、12月1日に東北地方整備局へ道路の線形改良を要望した。

また、令和2年度に国土交通省より休石停留所の安全面が指摘されたため、停留所を横断歩道から離れた場所に移し、安全性の確保を図っている。

### 冬期間の経路変更について

**議員** 令和2年末の降雪で東の杜周辺で急遽、バス経路の変更があったが今年度はどうなるのか。

**市長** 地元のご意見等を伺いながら、期間を定めた経路変更を行い、事前周知する事で可能な限り利便性を

を損なわないように努める。



市民バス「タントくん号」

### マイナンバーカードの普及について

**議員** 本市におけるマイナンバーカード取得率向上の取り組みは。

**市長** 市民課の交付窓口を令和3年8月に1か所増設し、計3か所で交付業務を行っている。今後は、マイナポイント事業の第2弾や未取得の後期高齢者に対する取得勧奨通知が行われる予定となっているため、本市も出張申請受付の実施や市報掲載などを活用しながら普及を進めていく。

**議員** 10月20日からマイナンバーカードの健康保険証利用の本格運用が始まったが利便性は。

**市民生活部長** 本人同意のもと、特定健診情報や薬剤情報を連携できるため、初めて受診する病院等でも、それらの情報を活用した治療や既往症の把握、処方ができるようになる。

また、入院の場合、限度額適用認定証無しでも高額療養費制度が利用できる。

**議員** 市内に利用可能な医療機関はあるのか。

**市民生活部長** 厚生労働省の12月7日時点の情報によると、歯科医院が3か所、薬局が9か所となっている。



マイナンバーカード(健康保険証)の読み取り機器

※質問議員が責任を持って  
原稿を作成しています。

# 一般質問

## イバラトミヨ改め

- 「カクレトミヨ」新種認定
- 地域の「宝」を後世に引き継ごう!
- 「市の魚」制定に向け意見募る



細矢 俊博 議員

これまでの保護活動は

議員 イバラトミヨ改め「カクレトミヨ」の生息地である大富地区では、これまでどのような保護活動を行ってきたのか。

教育長 昭和61年小見川のイバラトミヨ生息地として、県指定天然記念物に指定されたのを契機に地元有志により保護活動が開始された。その後、保護活動は大富地区全体に広がり、現在は地元と市・県が一体となり保護活動を展開している。

保護における課題は

議員 「どんこ水」や、小見川の湧水量も減少し、「カクレトミヨ」の生息環境が急速に悪化している。今後の保護における課題は。

教育長 近年、小見川の湧水量の減少と地球温暖化による水温上昇により、将来的な生息環境の悪化が危惧される。これは、東根市、そして地球全体の問題であ

る。本市が進める「ゼロカーボンシティ」を実現することが重要である。

今後の保護活動は

議員 この貴重な「カクレトミヨ」の種を保存するために、今後の生息地の保護活動は。

教育長 これまでも、関係者が一体となり、保護活動を展開し、確実に生息数が回復している。今後も、地元と市・県が連携して、生息環境の保護活動を継続していくことが重要である。



▲オスが作った巣にメスが産卵する

「カクレトミヨ」を「市の魚」に制定することを提案

議員 清流にしか住めない小さな命が環境を守る心、郷土を愛する活動のシンボルとして、未永く小見川に住み続けることを願い、「カクレトミヨ」を市のシンボルである「市の魚」に制定し、市民に広く認知してもらえるように提案する。

市長 地球環境保全の重要性を認識しており、「市の魚」とすることは私自身は問題ないと考えているが、今後、市の魚とすることにについては、市内外の方々の意見を聞くためにも、パブリックコメントを行いたい。



▲地元住民と市・県の関係者が行う小見川の藻刈り作業



# 令和3年臨時会の概要について

年4回発行している「議会だより」は、定例会の概要についてお知らせしていますが、ここでは令和3年に開催された「臨時会」についてお知らせします。

## 第1回臨時会(4月30日開催)

…専決処分の承認4件、事件決議1件、補正予算1件について承認・可決しました。

## 第2回臨時会(8月4日開催)

…専決処分の承認1件、条例の一部改正1件、事件決議1件、補正予算1件、人事1件について承認・可決しました。

また、市議会では、議員任期4年の半分(2年)で議会内人事の改選を行うこととしており、議長、副議長の選挙を行いました。

## 第3回臨時会(11月10日開催)

…事件決議1件、補正予算1件について可決しました。

### 議会に関する豆知識

一般的に「議会」と呼ばれる会議には、「定例会」と「臨時会」があります。

**定例会**…『東根市議会定例会の回数に関する条例』で年4回と定めています。また、『東根市議会定例会規則』により、3月、6月、9月、12月を基本に開催しています。

**臨時会**…議会の議決を必要とするものがある場合、その時に限り開催します。

## 議場ミニコンサートを開催します

市議会では、「開かれた議会」「身近な議会」「行動する議会」を目指す議会像に掲げ、その実現に向けてさまざまな取り組みを行っています。このたび議会に関心と親しみを持ってもらえるよう、議場ミニコンサートを開催します。議会を訪れるまたとない機会です。お気軽にお越しください。

- ◆期 日／2月14日(月)
- ◆時 間／午前10時30分～11時15分(午前10時開場)
- ◆場 所／市議会議場(市役所5階)
- ◆出 演／山形交響楽団 室内楽アンサンブル
- ◆定 員／50人
- ◆主な曲目／モーツァルト／グラン・パティータより  
日本の民謡より 宮城県民謡／さんさ時雨
- ◆申込方法／電話で議会事務局にお申込みください。
- ◆申込期間／1月20日(木)～2月4日(金) ※土・日曜日を除く。



※この内容は、市報1月15日号に掲載した内容を議会だよりでも再度お知らせしているものです。

定員に達している場合もありますのでご了承ください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止となる場合があります。

# 広域組合議会等概要報告

## ピックアップ

● 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会  
第3回定例会 11月22日開催

● 北村山広域行政事務組合議会

第2回定例会 11月9日開催

第3回臨時会 12月21日開催

● 北村山公立病院組合議会

第3回定例会 12月23日開催

### 北村山公立病院組合議会

副議長選挙のほか、令和3年度北村山公立病院組合事業三市一町負担金の額の補正、令和3年度北村山公立病院組合事業会計補正予算(第1号)の2議案について、原案のとおり可決しました。

#### ◎令和3年度補正予算

こんな質疑がありました

**議員** 医業収益について、減額補正の背景は。

**事務長** 全国的な傾向であるが、やはりコロナウイルス感染症による受診控えが大きく影響していると捉えている。

**議員** そのような厳しい環境下で、健全な病院運営のための対策、現在行っている取り組みなどは。

**事務長** 管内約9万2千人

のエリアにおける唯一の救急告示病院であることから、地域の住民が十分な医療を受けられるように「断らない病院」を目指しており、広範囲から救急患者を受け入れている。当院も含め県内全般にわたり、医師や看護師の確保が課題となっているため、解消に向けて粘り強く取り組んでいきたい。

## 東根市議会 政務活動費について

- ①議員が行う調査研究その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用
- ②議員1人あたり年150,000円(月12,500円)を支給
- ③会派又は会派に属さない議員(無会派議員)に支給
- ④収支報告書を作成・提出し、残額が生じた場合はすべて市に返還
- ⑤収支報告書並びに領収書などの添付を義務付け

議会ホームページで領収書も含めすべて公開中!

東根市議会ホームページ > 政務活動費について

<https://www.city.higashine.yamagata.jp/10180.html>





聞かせて!



### わたしの将来の夢

神町小学校 6年  
齊藤 聖愛さん



6年生になり、通学班長や縦割り班長などの仕事が始まりました。学校のリーダーとしての

役割が増えたことで、下学年との関わりも増えました。

6年生としての役割を担い、小さい子との関わりが増えたことで、私は保育士か幼稚園の先生になりたいと思うようになりました。小さい子と話をしたり遊んだりするのは、とても楽しいです。私がそうじの仕方を教えて、1年生ができるようになる、うれしくなります。自分の一言で、小さい子が笑顔になったり成長したりするなんて、本当にうれしいです。そんな毎日を送ることができる保育士や幼稚園の先生は、素敵な仕事だなあと思いました。

その夢をかなえるために、私がかかっていることはあいさつです。私は、あいさつが苦手でした。でも人と接する仕事には、あいさつが必要です。だから、自分からいろんな人にあいさつをすることを続けました。今では、下学年だけでなく地域の人もあいさつができるようになりました。

これからも、たくさんの人と関わりながら、夢に向かって頑張っていきます。

## 令和4年第1回定例会 日程のお知らせ 2月25日から 3月17日まで 開催予定

傍聴を希望される場合は、新型コロナウイルス感染症対策として、手指の消毒・マスクの着用にご協力をお願いいたします。

- 2月25日(金) 本会議  
予算特別委員会
- 3月 2日(水) 本会議(会派代表質問)
- 3日(木) 本会議(一般質問)
- 4日(金) 本会議(一般質問)
- 8日(火) 本会議(総括質疑)  
予算特別委員会  
各常任委員会

- 3月 9日(水) 予算特別委員会各分科会
- 10日(木) 予算特別委員会各分科会
- 11日(金) 各常任委員会
- 17日(木) 予算特別委員会  
本会議

※日程は、招集告示後の議会運営委員会を経て、定例会初日の本会議で正式決定します。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

令和3年第4回定例会では、延べ42名の皆さんに議会を傍聴していただきました。

## 編集後記

第4回定例会においても、新型コロナウイルススワクチン予防接種や商業・観光業支援などコロナ関連の補正予算などを審議し、まさにウィズコロナ時代であることを実感しました。

本号の特集記事は、経済建設常任委員会が担当し、政策提言のテーマ「遊休農地・耕作放棄地の現状と解決策」に沿った形で関係者との意見交換会が行われました。今後の調査・研究に有益であったとのことであり、今後の方向性が示されたものと思います。

引き続き多くの方々との対話を通じて、広聴・広報機能の強化に取り組んでまいります。

### 議会広報委員会

- 委員長 高橋 弓嗣
- 副委員長 植松 宏
- 委員 滝口 公一
- 河村 豊
- 元木 十四男
- 山科 幸子
- 白井 健道

問い合わせ (議会事務局) TEL(42) 1111(内線4111)・FAX(43) 1178 E-mail:gikai@city.higashine.yamagata.jp

